

ソフトウェアテスト: Final Project

[14] システムの提案

Software Testing: Final Project
[14] Exercise: Proposing a System

あまん ひろひさ

阿萬 裕久(AMAN Hirohisa)

aman@ehime-u.ac.jp

演習の目的

- 簡単な Web アプリケーションを提案し、そのユースケースを考える
- ユースケースを考えることで、システムテストのためのテストケースも考えることになる
- 主な内容
 - Web アプリケーションの提案
 - モックアップの作成
 - ユースケースの作成

Web アプリケーション: web application

提案する(ていあんする): propose

ユースケース: use case

システムテスト: system testing

モックアップ: mock-up

演習の内容

演習は1人で行うか、または、
2人で協力して行ってもよい
(どちらのスタイルでもよい)

課題

- 簡単な Web アプリケーションを考え、
その機能を説明する文書を作る
(日本語または英語で書くこと)
- アプリケーションの画面の例(モックアップ)を
作る(PowerPoint で図を描く)
- アプリケーションのユースケースを書く
(日本語または英語で書くこと)

(C) 2007-2023 Hirohisa AMAN

3

You can do this exercise by yourself or together with your friend (one student or two students organize a team)

機能を説明する(きのうをせつめいする): explain the functionality

You should describe in Japanese or English

画面の例(がめんのれい): examples of screens

図を描く(ずをえがく): draw figures

課題の提出

- 作成した文書と図を
Teams から提出しなさい

[14] Exercise

もしも2人組で作成した場合は,
2人とも同じものを提出しなさい

- 提出〆切: **来週の講義日(June 12)**
13:00 (ベトナム時間)

提出〆切(ていしゅつしめきり) : submission due (deadline)

Survey に答えなさい

- 今回の演習では1人でやってもよいし、2人組でやってもよい
- みなさんがどちらを選んだのかを知りたいので、最初に Survey に答えてください

[14] Survey (you must answer first)